

A portrait of J.S. Bach, showing him from the chest up. He is wearing a white wig and a dark coat with a white cravat. He is holding a piece of paper in his hands.

Keisuke Yada  
Cello Concert File X

無伴奏チェロの響き  
J.S. Bach

1

2

3

J.S. Bach

無伴奏チェロ組曲 第1番  
ト長調 BWV1007

無伴奏チェロ組曲 第2番  
二短調 BWV1008

無伴奏チェロ組曲 第3番  
ハ長調 BWV1009

Violoncello 矢田 啓介

2019.6.1 (土) 14:00 開演 (13:30開場) 当日券は13時より会場受付にて販売いたします

和光大学ポプリホール鶴川 ホール (地下2階)

主催: 矢田 啓介 042(785)5363 email: yadavic@softbank.ne.jp

Introduction 042 (785) 5363

自身10回目にして初の独演会

自身10回目のリサイタルで、初の無伴奏チェロだけのコンサート。前回9回までのコンサートでJ.S.バッハのチェロ組曲、全6曲を一通り弾き終え、今回は前半の3曲を続けて演奏する。

◆全6曲の無伴奏チェロ組曲の布石となるト長調

J.S. バッハ 無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007

J.S.バッハの無伴奏チェロ組曲は全6曲あるが、第1番からト長調→二短調→ハ長調→変ホ長調→ハ短調→二長調と書き進んでいく。第1番のト長調の出だしのG音(ソ)はチェロの低い方から2番目の開放弦で始まりチェロの音域を最大限に生かす調性になっている。アルペジオ(分散和音)とシ→ラ→シのように下降と回復の音型の組み合わせを中心に各楽章を展開していく。

◆二短調の深い音楽でチェロの音色を最大限に引き出す

J.S. バッハ 無伴奏チェロ組曲 第2番 二短調 BWV1008

第2番は、上から2番目の開放弦である、二音(レ)を主音とする短調の二短調で、開放弦を含む重音奏法の駆使により音楽の幅を引き出すことに成功している。全6楽章を通じ、重音(分散和音)+ファ→ミ→レなどの3音による音階のパターンを主に自由に展開する。

◆2オクターブの下降でダイナミックな音楽を展開

J.S. バッハ 無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009

第3番は、チェロの最低音のハ音(ド)を主音に設定しており、ほとんどの楽章で2オクターヴ上のドから開放弦のドに下降するダイナミックな曲の始まりから展開し、チェロの低い側の二本の開放弦を含む4本で奏される主和音(ドソミド)に集約する。1曲の前奏曲と5曲の舞曲がそれぞれ似通うことなく特徴的な楽章になっている。



Violoncello 矢田 啓介 やだけいすけ

18歳でチェロを始める。1995年、名古屋市立大学OB管弦楽団にて、シューマンのチェロ協奏曲を独奏。上京後、チェロを藤沢俊樹氏に師事し研鑽を積む。各地のプロオーケストラの客演、室内楽やチェロアンサンブルで活躍中。自身で9回のリサイタルを開催。現在チェロアンサンブル“BASSBAR”のメンバー。2012年より弦楽五重奏団「B. B. Quintet」、2014年より「クアトロ・コロレ弦楽四重奏団」のメンバー。東京、神奈川、千葉で後進の指導にあたり、社会人オーケストラや高校の音楽部でチェロパートを指導。町田市在住。

チケットのご購入方法

①主催者に、電話・ファックス・メールで申し込む  
Tel&Fax 042(785)5363 (矢田)  
e-mail yadavic@softbank.ne.jp (矢田)  
郵送または、当日会場受付にてお受け取りができます。

②和光大学ポプリホール鶴川(☎042-737-0252)または町田市民ホール(予約可☎042-728-4300)の窓口で購入する。

TICKET	一般	小・中・高・大学生
前売り	3,000円	1,000円
当日	3,500円	1,500円

